

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

《試料・情報の利用目的及び利用方法》	●研究の名称 臨床実習学生を対象とした精神科予診の医療コミュニケーションに関する質問紙調査
	●研究の対象 2022年5月～2024年7月に当大学の診療参加型臨床実習に参加し、精神科にて予診を実施もしくは予診に陪席した方 270名
	●研究の目的 精神科における診療参加型臨床実習では、学生さんに初診で来られた患者さんの予診を担当していただきます。予診では、限られた時間で初対面の患者さんとコミュニケーションを取りながら病歴や生活歴などを整理し、患者さんの病状をアセスメントする必要があり、学生さんにとって難易度の高い課題と言えます。こうした予診の難しさを踏まえると、学生さんが予診を実施する際に直面する具体的な困難を明らかにすることが重要です。同時に、予診では学生さんと患者さんの間の適切なコミュニケーションが正確な情報収集と患者さんの安心感の確保に不可欠であるため、コミュニケーションの適切さについても検討が必要です。そこで本研究では、予診を経験した学生さんを対象に、予診時に直面する具体的な困難の内容と患者さんとのコミュニケーションの実態を明らかにすることを目的とします。
	●研究の期間 研究機関の長による実施許可日から（西暦）2029年3月まで
	●利用又は提供を開始する予定日 研究機関の長による実施許可日
●他の機関に提供する場合には、その方法	

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

	この研究では外部へ試料・情報を提供しません。
《利用し、又は提供する試料・情報の項目》	●研究に使用する試料・情報 情報：予診時の経験、コミュニケーションチェックリスト、予診実施者の所属（年齢、性別、学年）、担当患者の情報（主訴、診断名、年齢、性別、患者のコミュニケーション上の特徴、同席者の有無（有りの場合続柄）、同席者のコミュニケーション上の特徴）等
《利用する者の範囲》	●機関名および責任者名 浜松医科大学 総合人間科学講座（心理学）田井中華恵
《外国にある者に対する試料・情報の提供》	この研究では外国にある者へ試料・情報を提供しません。
《試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称》	浜松医科大学 総合人間科学講座（心理学）田井中華恵
《試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）》	あなたの試料または情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下《問い合わせ先》をご確認ください。
《資料の入手または閲覧》	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。
《情報の開示》	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望され

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

	<p>ない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。</p>
《問い合わせ先》	<p>〒431-3192 浜松市中央区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学</p> <p>部署名： 総合人間科学講座（心理学）</p> <p>担当者： 田井中華恵</p> <p>TEL： 053-435-2387</p> <p>E-mail： tainaka@hama-med.ac.jp</p>